

山の手小学校5年生 高齢者体験学習

今年も山の手小学校の5年生が、高齢者体験学習のために本校に来てくれました！
本校の2年生がこれまでの高齢者に関する学習を活かし、小学生の学習をサポートしました。



高齢者体験セットを着用して、杖について歩きます。体の重さや歩き方の変化を体験してもらいました。



ゴーグルを装着して、日常生活での色の見え方の変化を体験してもらいました。



何色に見えるかな？

手袋をはめて、新聞紙や雑誌をめくったり、小銭や紙幣を数えたり。
手や指の細かな動作の変化を体験しました。



いつものようにめくれるかな？



耳栓を装着して、音の聴こえ方の
変化を体験してもらいました。

聴こえ方はどうかな？

私たちは小学生への高齢者体験学習のサポートを行いました。最初は、普段接する機会の少ない小学生への説明に少し不安がりましたが、生徒たちが意欲的に高齢者体験に取り組んだことで円滑に進めることができました。その中で、生徒たちが体験を通して高齢者の身体の変化や日常生活の困難さに気づき、思いやりを深める様子が印象的でした。

今回の高齢者体験でのボランティアを通して、年齢や理解度に応じた説明や声掛け、安全への配慮の重要性を学び、自分自身の高齢者についての理解や知識を改めて深めることができました。この経験を今後の看護実践でも活かし、相手に寄り添った対応とコミュニケーションを心がけていきたいと感じました。

2年生 Kさん

